

## 2024年5月実施の意識調査について

当社は、2024年6月1日から施行される調剤報酬改定において、かかりつけ薬剤師・薬局機能のさらなる発揮や医療DXの推進等における薬局評価の見直しが実施されることに伴い、20代～70代の男女600人を対象とした意識調査を実施しました。

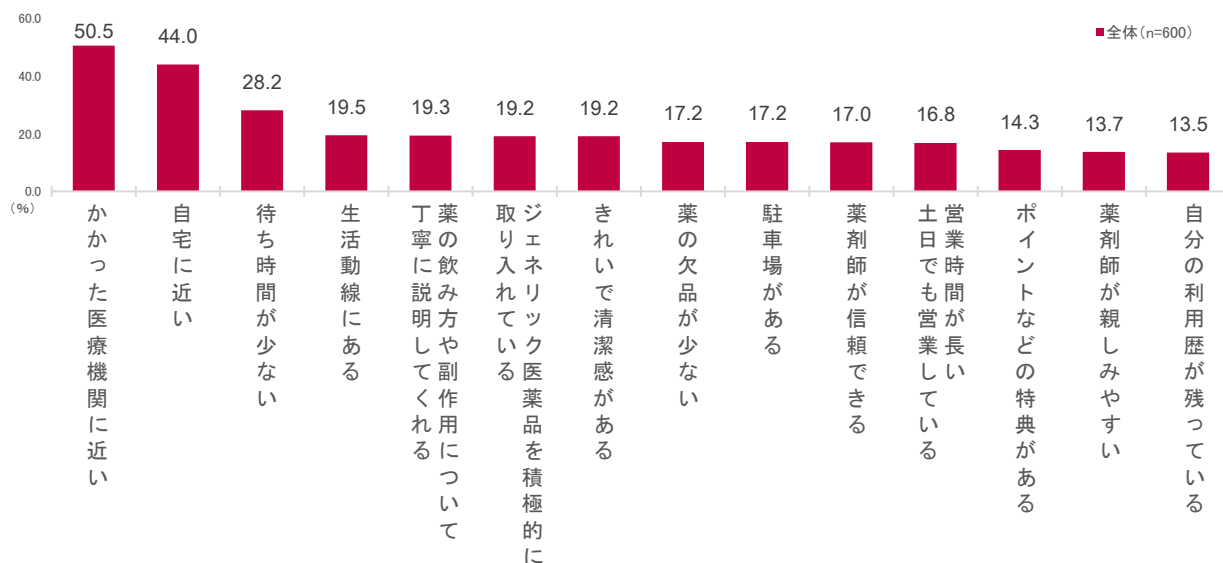
### 調査結果

- 薬局選びで重視することTOP3は、「かかった医療機関に近い」「自宅に近い」「待ち時間が少ない」。5番目には「薬の飲み方や、副作用などについて丁寧に説明してくれる」、10番目には薬剤師が「信頼できる」等薬剤師の対応を薬局の決め手にする人もいる。【図1】
- かかりつけ薬局を持っている人は、全体の54.5%と半数以上。【図2】
- かかりつけ薬局を決めた理由TOP3は、「かかった医療機関に近い」「自宅に近い」「生活動線にある」と、立地を重視する傾向にある。一方、7番目には「薬剤師が信頼できる」がランクインしており、かかりつけ薬局を選ぶ際に薬剤師を理由の一つとしている人も見られた。【図3】
- 普段、節約を意識して生活している人は91.7%。しかし「医薬品費」の節約まで意識できているのは7.3%。【図4】【図5】
- 節約を意識している人でも86.2%が「医薬品費を節約することは難しい」と考えている。その一方、85.2%が「処方薬をなるべくお得に購入したい」と望んでいる。【図6】
- 医薬品費の節約術の中で「ジェネリック医薬品を選択」は認知率75.8%、実践率61.7%とともに高い。一方で「調剤技術料が安い薬局を探す」は認知率7.3%、実践率2.0%と低く、ほとんど知られていない。【図7】
- 薬局には門前薬局、敷地内薬局などの種類があることは、46.7%が「知らなかった」と回答。さらに種類があることを知っている人でも、それらの違いによって薬局で支払う金額が異なり、その理由まで理解している人は15.0%に留まる。【図8】【図9】
- 4割の人が「調剤明細書」を読まず、調剤明細書をチェックする人でも52.9%は内容を理解できていない。【図10】【図11】
- 薬局の行っているサービスで、マイナンバーカードの健康保険証利用を知っていると回答した人は48.0%いるものの、実際に利用している人は17.8%。【図12】

※本調査における「薬局」とは、医療機関で医師が発行する処方箋に基づいた処方薬を患者が受け取る場所をさし、「医薬品」とは医師が発行する処方箋に基づいた処方薬をさします。

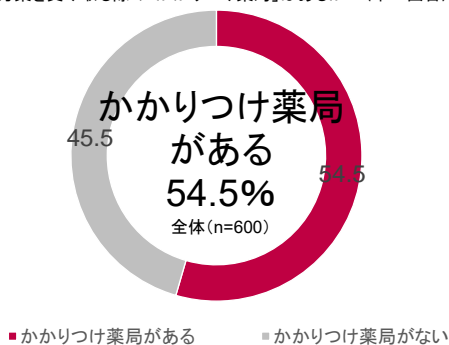
[図 1] 薬局選びの重視点(上位 14 項目)

Q. 薬局を選ぶ際に重視していることは？(複数回答)



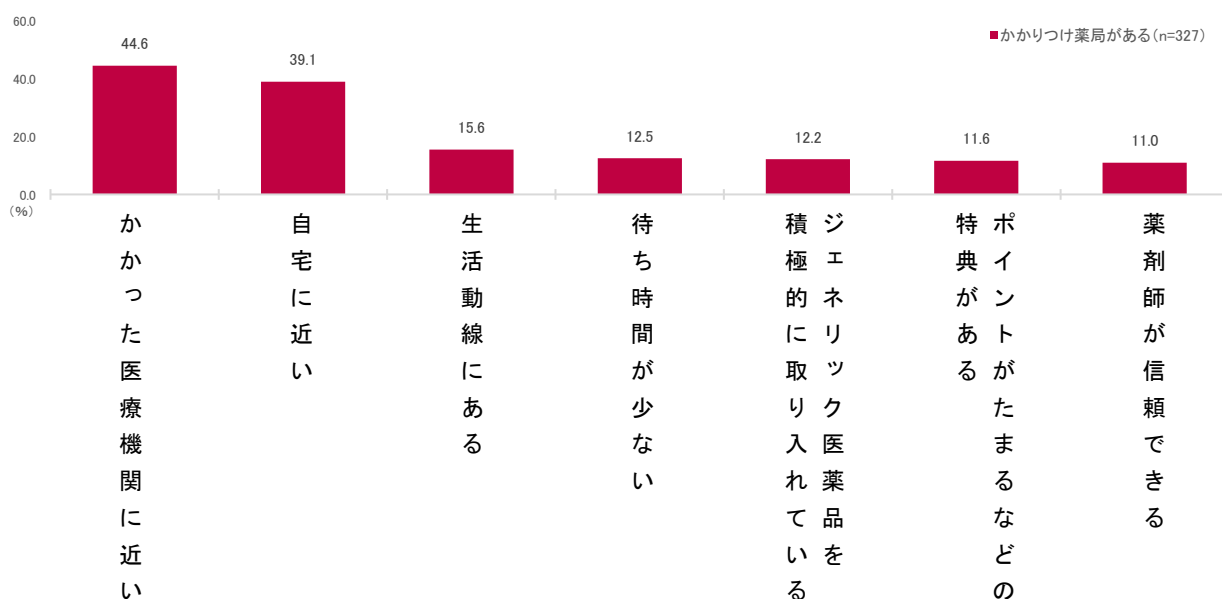
[図 2] かかりつけ薬局の有無

Q. 処方薬を受け取る際の「かかりつけ薬局」はあるか？(単一回答)



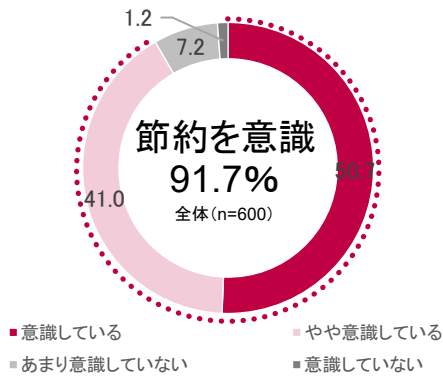
[図 3] かかりつけ薬局に決めた理由(上位 7 項目)

Q. 薬局をかかりつけ薬局に決めた理由は？(複数回答)



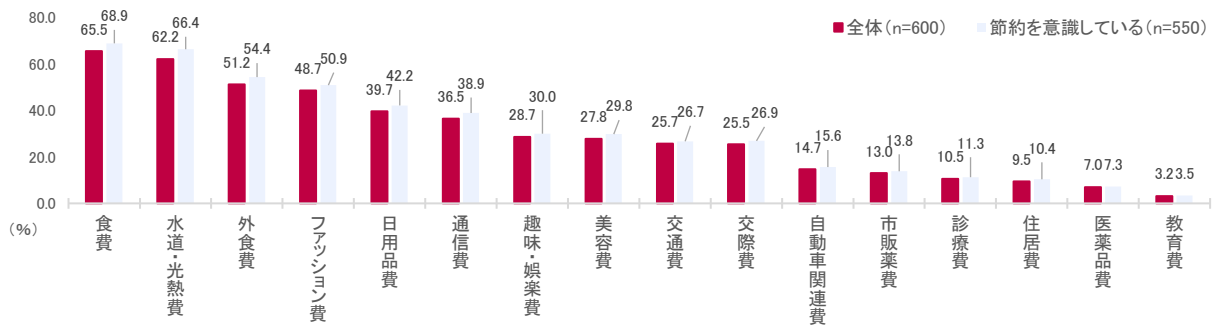
[図 4] 普段からの節約意識

Q. 普段から節約を意識して生活していますか？(単一回答)



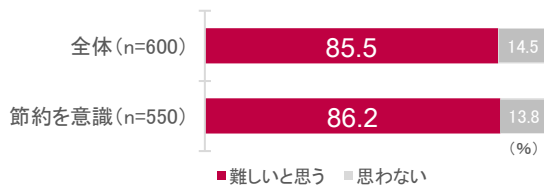
[図 5] 節約を意識しているもの

Q. 普段、節約を意識しているものは？(複数回答)

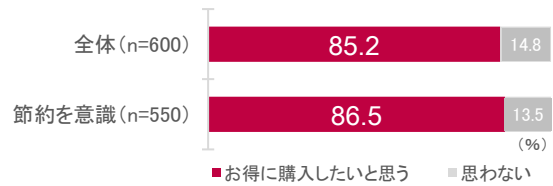


[図 6] 医薬品費の節約意識

① 医薬品費は節約することが難しい

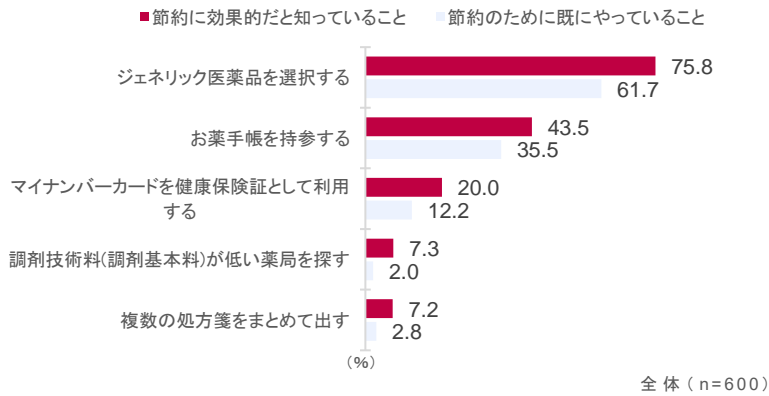


② 処方薬をなるべくお得に購入したい



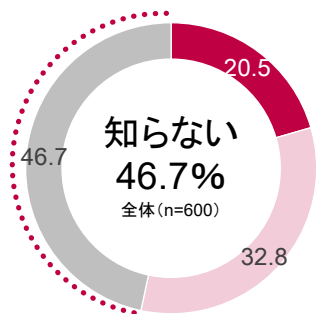
### [図 7] 医薬品費の節約実態

Q. 医薬品費の節約に効果的だと知っていることは？ (複数回答)  
 Q. 医薬品費の節約のために既にやっていることは？ (複数回答)



### [図 8] 薬局の種類認知度 (Q7)

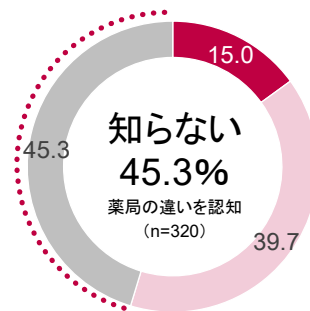
Q. 薬局に種類があることをご存知ですか？ (単一回答)



- 薬局に種類があることを知っていて、立地や形態、規模による種類の違いであることも理解している
- 聞いたことはあるが、立地や形態、規模による種類の違いであることまで理解していなかった
- 知らなかった

### [図 9] 薬局の違いによる支払金額の違い (Q8)

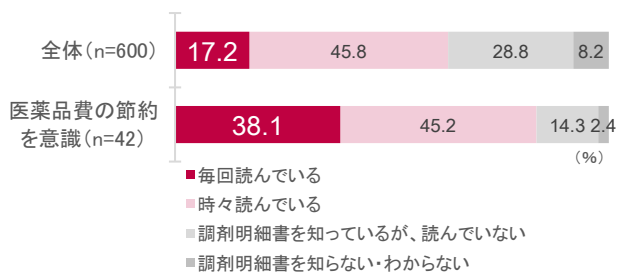
Q. 薬局の種類の違いで支払金額が違うことをご存知ですか？ (単一回答)



- 金額が異なることを知っていて、その理由も理解している
- 金額が異なることは知っていたが、その理由までは理解していない
- 知らなかった

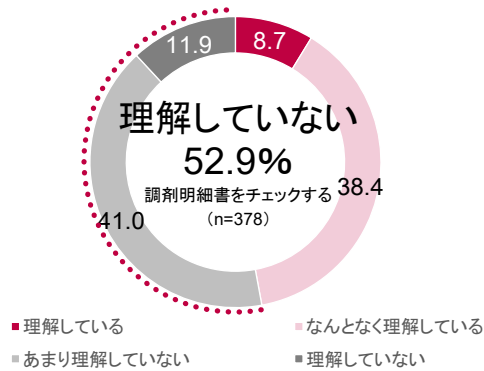
### [図 10] 調剤明細書の確認 (Q9)

Q. 調剤明細書を読んでいますか？ (単一回答)



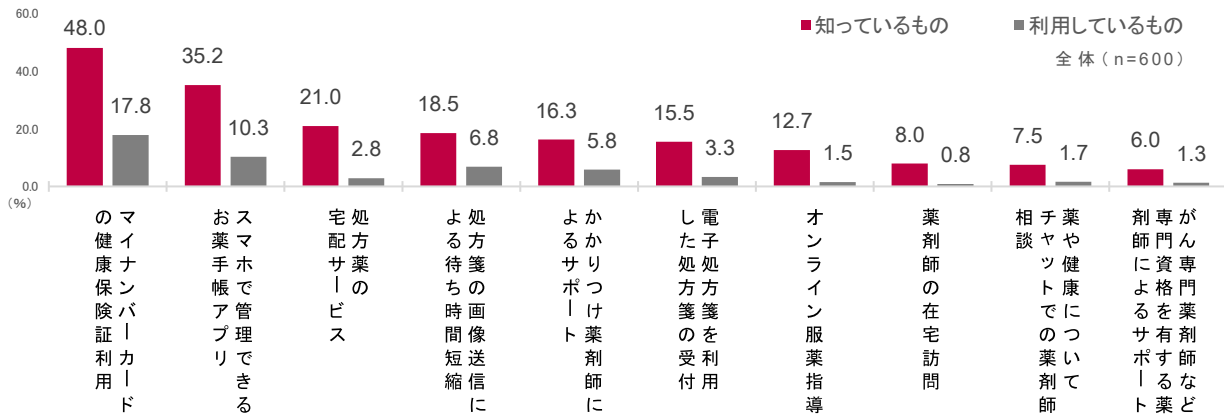
[図 11] 調剤明細書の用語の理解 (Q10)

Q.「調剤技術料(調剤基本料)」「薬学管理料」「薬剤料」の意味は？(単一回答)



[図 12] 薬局のサービスで知っているもの、実際に使っているもの (Q11)

Q.薬局のサービスで知っているものは？ また実際に使っているものは？ (複数回答)



<「20代～70代男女に聞く、医薬品とお金に関する意識調査」調査概要>

調査期間:2024年4月26日(金)～4月30日(火)

調査方法:インターネット調査

調査対象:1年以内に薬局を利用した全国の20代～70代の男女600人(男女各300人ずつ)

調査委託先:マクロミル

※構成比(%)は小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります